



当社取扱製品
GENERAC非常用発電機

- 本社所在地：京都府京都市右京区
- 事業概要：エネルギープラント設備の試運転・運転・維持管理、設備工事、非常用発電設備の輸入・販売・設置・保守、ビル・住宅設備の保守、太陽光発電関連事業等
- 常時使用する従業員：230名（2026年2月時点）
- 現在の売上高：29億円（2026年2月期）
- 法人番号：2130001017490
- Web：https://caplant.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
伊地知 祐吉

「人々が安心して社会生活を送れる環境づくりに貢献する」

弊社は創業以来、「自然との共生」を軸に、プラント設備の試運転・運転・保守管理から非常用発電設備、再生可能エネルギー分野に至るまで、社会インフラの安定稼働と持続可能なエネルギー環境の構築に邁進してまいりました。売上高100億円企業への成長を通じて、脱炭素社会の実現とエネルギー安定供給への貢献度を飛躍的に高めるとともに、高度な技術力を持つ技術者の育成と待遇向上、地域社会への還元を推進し、全ステークホルダーから選ばれ続けるエンジニアリング企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年に売上高100億円を達成します。2026年3月期の売上高約29億円を起点として、年平均約23%の成長を目指します。既存のエネルギープラント関連事業を安定的に拡大するとともに、BCP対策、分散型エネルギー、再生可能エネルギーおよび保守・メンテナンス分野を成長領域として強化します。

課題

- ・全国的な事業拡大に対応できる技術者・管理人材の採用と育成
- ・顧客ごとに異なる設備課題へ対応する提案力と技術力の高度化
- ・非常用発電設備等の販売から設置、運用、保守までを担う一貫体制のさらなる強化
- ・拠点、施工、保守および品質管理体制の標準化
- ・事業拡大に必要な経営管理体制、財務基盤及び組織制度の整備
- ・再生可能エネルギー市場の変化や資材価格、人件費上昇への対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 事業拡大
エネルギー事業を全国展開、採用強化と技術・安全標準化で品質統一
BCP・分散型エネルギー（都市ガス/LPGガス/バイオガス）を医療・公共・工場等へ導入拡大
2. ストック収益強化
既存設備の定期点検・更新提案を拡充し、長期契約で安定収益基盤を構築
3. 新分野展開
太陽光発電の施工・保守を強化、脱炭素・地域資源活用の新サービス開発
業務提携・M&Aで技術・顧客基盤を補完
4. 生産性向上
設備・保守・原価管理をデジタル化、現場データ活用で予防保全と遠隔支援を導入
価格訴求から「導入後の安心」まで含めた総合提案力へ転換

実施体制

- ・代表取締役社長を責任者とする「100億円成長推進体制」を構築
- ・各事業部門に売上、利益、人材、設備投資等のKPIを設定し、進捗を定期的に確認
- ・営業、設計、施工、運転管理および保守部門の横断連携を強化
- ・新卒・中途採用、資格取得支援、管理職・次世代経営人材育成を計画的に実施
- ・事業規模に応じた分社化、資本提携、M&Aおよび上場を含む組織戦略を検討
- ・安全、品質、法令遵守および収益性を定期的に評価する経営管理体制を整備